

## 7. 産業人材育成

### 7.1 技術セミナー・講習会

中小企業等の技術力向上と振興を図ることを目的として、材料、加工、計測・分析、資源環境、情報、電子、放射線応用、デザイン、繊維、福祉・生活雑貨などの各分野の最新技術、トピックスをテーマとした各種技術セミナー・講習会を開催した。

#### 7.1.1 技術セミナー・講習会一覧

(1) 講習会・技術セミナーの応募者・受講者数

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
●講習会									
ナノテクノロジー分野									
MEMS 技術Ⅰ リソグラフィ	電子半導体	4	4	4	1	1	3	4	5/31
MEMS 技術Ⅱ ドライエッチング	電子半導体	4	4	4	1	1	3	4	7/11
MEMS 技術Ⅲ シリコンエッチング	電子半導体	4	4	4	1	1	3	4	9/27
情報技術分野									
SoC デジタル回路設計入門（VHDL・Altera 編）	情報	4	4	4	1	0	6	6	6/27
ものづくり開発のための組み込み C 言語入門	情報	12	12	9	2	6	6	12	7/30
SoC デジタル回路設計入門（VHDL・Xilinx 編）	情報	4	4	4	1	0	6	6	3/27
汎用通信技術とオープンソース OS を用いたシステム構築入門	情報	6	6	6	1	2	4	6	2/7
はじめての Android プログラミング	情報	10	8	6	1	1	5	6	2/20
エレクトロニクス分野									
SPICE シミュレーションを用いた伝送線路解析入門	電子・機械	10	11	10	1	2	2	4	5/24
多摩テクノプラザで学ぶ電子機器設計シリーズ はじめての電子回路設計	電子・機械	10	13	12	1	2	2	4	6/28
電子技術Ⅰ デジタル回路と PIC マイコン	電子半導体	15	8	7	2	6	6	12	7/23
電子技術Ⅱ 電気機器制御技術入門（PSoC）	電子半導体	10	7	7	2	6	6	12	11/14
多摩テクノプラザで学ぶ電子機器設計シリーズ 基板設計入門	電子・機械	10	12	12	1	1	3	4	7/26
デジタル回路設計応用オプション CAD 使い方講習	電子・機械	5	4	4	1	0	6	6	9/6
デジタル回路設計応用シリーズ（全 4 回）	電子・機械	10	7	7	4	7	11	18	9/13
マイコンを活用した無線センサネットワーク機器開発入門	電子・機械	10	12	10	1	2	4	6	10/11

名称	担当 G/S・室 支所	人数(名)			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
システムデザイン分野									
3次元CAD入門(第1回)	システム デザイン	8	14	14	1	0.5	5	5.5	5/22
3次元CAD入門(第2回)	システム デザイン	8	15	13	1	0.5	5	5.5	7/10
3次元CAD入門(第3回)	システム デザイン	8	12	11	1	0.5	5	5.5	9/18
3次元CAD入門(第4回)	システム デザイン	8	12	11	1	0.5	5	5.5	1/22
3次元CAD入門(第5回)	システム デザイン	8	12	11	1	0.5	5	5.5	3/12
プロ品質のスタジオ撮影入門クリエイターのための撮影術(第1回)	システム デザイン	5	5	5	1	1	5	6	11/20
第1回デザイン実践講習会 グラフィックデザイン入門編	城東	5	5	4	1	1	4	5	11/27
第2回デザイン実践講習会 写真加工入門編	城東	5	5	4	1	1	4	5	11/28
第3回デザイン実践講習会 3D-CAD入門とフルカラー造形機	城東	5	7	7	2	1	7	8	12/3
スタジオ撮影入門クリエイターのための撮影術(第2回)	システム デザイン	5	5	5	1	1	5	6	12/3
多摩テクノプラザで学ぶものづくり シリーズ 3次元CADの活用方法(サー フェスモデルの作成手法)	電子・機械	6	7	6	1	1	3	4	10/25
グラフィックソフト、画像加工ソフト を使用したチラシ作成講座	システム デザイン	6	7	7	1	1	5	6	11/28
環境・省エネルギー分野									
省エネのための熱設計入門(第1回)	情報	3	4	4	1	3	3	6	6/28
省エネのための熱設計入門(第2回)	情報	3	2	2	1	3	3	6	10/25
実践で学ぶ室内空気汚染物質の測定 技術 -VOC、カビ-	環境	5	6	4	2	2	16	18	7/10
環境規制に対応した有害物質分析手法	繊維・化学	5	7	6	1	2	2	4	7/19
メカトロニクス分野									
多摩テクノプラザで学ぶものづくり シリーズ 振動試験の基礎	電子・機械	6	9	8	1	3	2	5	6/12
多摩テクノプラザで学ぶものづくり シリーズ 振動測定入門	電子・機械	6	8	8	1	2	3	5	6/14
振動試験規格と振動試験の進め方 (第1回)	機械	10	10	9	1	4	2	6	11/12
振動試験規格と振動試験の進め方 (第2回)	機械	10	10	10	1	4	2	6	2/5
LabVIEWによる産業用ロボット制御 実習	機械	5	6	5	1	0	7	7	1/12
EMC・半導体分野									
多摩テクノプラザで学ぶ EMC シリーズ EMCにおけるノイズ対策の基礎的な考 え方(第1回)	電子・機械	15	16	15	1	2	6	8	7/12
多摩テクノプラザで学ぶ EMC シリーズ EMCにおけるノイズ対策の基礎的な考 え方(第2回)	電子・機械	15	16	15	1	2	6	8	7/30

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
多摩テクノプラザで学ぶ EMC シリーズ 初めて学ぶイミュニティ試験実習	電子・機械	15	18	15	1	2	6	8	6/14
近傍界解析入門	電子・機械	12	12	12	1	0	4	4	1/24
品質強化分野									
接触角計によるぬれ性の評価	繊維・化学	5	5	4	1	3	3	6	6/14
繊維評価技術（染色堅ろう度試験実習）	繊維・化学	8	8	8	1	1	3	4	6/25
鉛フリーはんだ付け（作業員向け）	電子半導体	15	10	9	1	0.5	6	6.5	6/27
鉛フリーはんだ付け（監督者向け）	電子半導体	15	10	9	1	3	4	7	8/30
電子機器の非破壊試験入門 －X線 CT 装置－（第 1 回）	情報	5	7	7	1	1	2	3	7/5
電子機器の非破壊試験入門 －X線 CT 装置－（第 2 回）	情報	5	5	5	1	1	2	3	9/27
熱拡散率測定	実証試験	16	15	14	1	3	3	6	7/19
熱拡散率測定	材料	16	16	14	1	3	3	6	1/17
品質工学による製品開発期間の短縮	情報	20	22	22	1	0	6	6	9/12
非破壊検査各技法入門	城南	5	4	4	1	5	2	7	10/25
品質管理者のための故障解析	電子半導体	20	19	17	2	9	3	12	10/17
表面処理技術の基礎と評価実習	繊維・化学	10	11	11	2	6	6	12	1/21
静電植毛加工技術	城東	15	20	20	1	3	1	4	11/28
異物・付着物の分析・解析法	城東	5	7	7	1	3	3	6	12/4
設計から営業まで役立つ実践型木工 塗装技術	表面	5	6	5	2	3	10	13	12/10
大電流パルスマグネトロンスパッタ リング成膜技術	表面	10	11	11	1	4	0	4	12/19
現場で役立つガラスの破損事故解析	材料	20	25	25	1	3	3	6	12/10
衣服の着心地にかかわる物性評価入門	生活技術 開発	5	4	4	1	1	3	4	3/6
測定器具の使用方法和精度管理	高度分析 開発	10	12	11	1	2	4	6	10/24
初心者のための顕微鏡活用法～繊維 素材の観察法～	生活技術 開発	8	8	8	1	1	3	4	3/11
発注者のためのめっきの品質管理 （第 1 回）	表面	5	5	4	1	2	4	6	2/7
発注者のためのめっきの品質管理 （第 2 回）	表面	5	5	5	1	2	4	6	2/14
ものづくり基盤技術分野									
多摩テクノプラザで学ぶものづくり シリーズ 材料強度試験入門 （第 1 回）	電子・機械	4	8	4	1	2	3	5	7/4
多摩テクノプラザで学ぶものづくり シリーズ 材料強度試験入門 （第 2 回）	電子・機械	4	6	4	1	2	3	5	7/5

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
騒音測定技術Ⅰ 騒音測定の基礎	光音	10	10	10	1	2	4	6	7/5
体験する異物分析の基礎	城南	9	9	8	1	3	3	6	10/24
騒音測定技術Ⅱ 機械騒音の測定技術－自社でできる国際標準測定－	光音	10	9	8	1	2	4	6	7/24
ノイズにおける IEC（国際規格）入門	城東	5	6	6	1	3	0	3	12/12
照明技術開発Ⅰ 照明器具の光学特性測定技術（基礎と実習）	光音	15	10	8	2	6	8	14	3/10
透過電子顕微鏡の基礎と試料作製～材料系を中心として～	高度分析 開発	6	3	2	1	4	2	6	10/24
表面粗さ計測と評価方法	高度分析 開発	20	10	10	1	3.5	1.5	5	10/24
プラスチック成形と各種物性測定	材料	6	7	7	1	2	4	6	10/23
機械加工技術入門	機械	10	11	11	2	6	6	12	12/5
多摩テクノプラザで学ぶものづくりシリーズ「機械設計者のための応力解析入門」	電子・機械	6	7	7	1	2	2	4	12/13
講習会	75件	648	681	630	88	173.5	314.5	488	
●技術セミナー									
情報技術分野									
Android時代の組み込みシステム技術経営戦略	情報	30	20	10	1	4	-	4	5/31
エレクトロニクス分野									
世界を変えるネットワークの世界M2M	電子・機械	50	25	22	1	4	-	4	7/10
システムデザイン分野									
MADE IN JAPANで切り開く国際市場	システム デザイン	50	42	36	1	4	-	4	5/28
本気でものづくりするためのデザイン開発と事業構想	システム デザイン	30	46	43	1	4	-	4	5/9
環境・省エネルギー分野									
騒音測定技術Ⅲ 騒音防止技術－遮音・吸音・防振・制振－	光音	20	43	38	1	6	-	6	9/18
欧州製品化学物質規制の最新動向と対策	環境	100	103	94	1	5	-	5	10/23
バイオ応用分野									
放射線の基礎、測定の実際と影響	バイオ応用	50	12	10	1	5	-	5	3/14
放射線殺菌と検知法－生薬・医薬品・食品原料－	バイオ応用	20	20	19	1	3.5	-	3.5	2/28
EMC・半導体分野									
CEマーキング入門と事例（EMC指令、低電圧指令、機械指令）	電子・機械	80	148	120	1	4	-	4	9/11
EMCのプロに聞く！製品設計の勘どころ	電子・機械	80	80	73	1	4	-	4	2/21

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
品質強化分野									
国際規格における品質表示と快適性評価	生活技術開発	40	33	32	1	4	-	4	11/22
照明技術開発Ⅲ 照明器具の規格動向	光音	60	78	60	1	4	-	4	12/5
金属製品の耐久性	城東	20	38	37	1	3	-	3	11/8
機能性素材の評価方法	生活技術開発	40	50	50	1	4	-	4	1/27
摩擦攪拌接合（FSW）と異材溶接	機械	50	13	13	1	7	-	7	1/21
感性評価技術	生活技術開発	40	46	42	1	4	-	4	2/18
快適性評価に基づく製品化支援技術のご紹介	生活技術開発	20	20	20	1	4	-	4	1/15
赤外線利用技術	光音	30	17	16	1	4	-	4	2/27
ものづくり基盤技術分野									
カラートレンド情報とウェブメディアの活用	生活技術開発	45	48	43	1	4	-	4	11/13
プラスチック材料の基礎 -合成から強度特性まで-	材料	30	61	58	1	5	-	5	11/15
“営業で役立つ”ものづくりの基礎知識	機械	30	11	9	2	8	-	8	8/8
ものづくりのための加工技術	機械	30	34	32	2	12	-	12	12/26
初心者のためのやさしい破断面の見方	城南支所	30	33	33	1	5	-	5	12/11
福祉に役立つ生活技術のご紹介	生活技術開発	20	15	15	1	4	-	4	12/16
試験等に役立つ人間計測技術のご紹介	生活技術開発	20	28	28	1	4	-	4	1/29
技術セミナー	25件	1015	1064	953	27	119.5	-	119.5	

(2) ブランド確立実践ワークショップの応募者・受講者数

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
商品企画基礎講座「これからのデザインと商品企画」	システム デザイン	30	21	19	1	6	-	6	6/14
販売促進企画講座「本気で売するための販売戦略」		30	28	25	1	6	-	6	8/6
商品企画基礎講座		30	16	16	9	0	38	38	7/11
販売促進企画講座 ①販売戦略		30	9	7	5	10	20	30	9/19
販売促進企画講座 ②売れるチラシ・DM戦略		30	8	6	3	6	12	18	11/7
販売促進企画講座 ③Web戦略コース		30	10	6	4	8	16	24	1/16
ブランド確立実践ワークショップ	6件	180	92	79	23	36	86	122	

## (3) 広域首都圏輸出製品技術支援センター (MTEP) 無料セミナーの応募者・受講者数

名称	担当 G/S・室 支所	人数 (名)			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
グローバル時代を生き抜く知財戦略 ～あなたの会社の戦略は大丈夫です か～	MTEP	30	17	14	1	2	-	2	5/22
組込みソフトウェアの機能安全～輸 出時の留意点～		30	31	28	1	2	-	2	5/27
改正 RoHS 指令と CE マーキング勉強 会 (第 1 回) ～改正の趣旨から実務の取り組み方 まで～		10	30	10	1	2	-	2	5/28
改正 RoHS 指令と CE マーキング勉強 会 (第 2 回) ～改正の趣旨から実務の取り組み方 まで～		10	31	12	1	2	-	2	6/11
中国規格入門～中国市場へ参入す るためのアドバイス		30	30	25	1	2	-	2	6/5
日本の電気安全について ～電気安全の考え方から輸出時の問 題点まで～		30	33	28	1	2	-	2	8/21
技術者のための知財セミナー～発明 の見出し方、強い権利の作り方、 活用の方法～		30	30	27	1	2	-	2	9/18
改正 RoHS に向けた自社並びにサプ ライヤのための環境監査ポイントにつ いて		50	60	51	1	2	-	2	9/30
光源・照明機器の輸出入に重要な光 計測技術と関連国際規格認証制度へ の対応 ～蛍光灯、LED 光源、レーザーの 輸出促進のために～		30	40	35	1	2	-	2	10/21
CE マーキング・改正 RoHS 指令入門		50	92	73	1	2	-	2	10/18
CE マーキング・改正 RoHS 指令入門 (第 2 弾)		80	98	84	1	3	-	3	11/6
CE マーキング・改正 RoHS 指令入門 (第 3 弾)		80	109	89	1	3	-	3	12/4
特許精通シリーズ 開発成果を特許にする編		50	54	46	1	3	-	3	12/17
海外規格精通シリーズ 中国編		80	105	86	1	4	-	4	12/18
海外規格精通シリーズ 北米編		50	85	73	1	2	-	2	1/22
CE マーキング・改正 RoHS 指令入門 (第 4 弾)		80	123	96	1	3	-	3	2/13
海外規格精通シリーズ 医療機器編		50	69	51	1	2	-	2	2/20
製品海外輸出時の輸出戦略のあり方 と海外規格について ～経営者向け～		50	47	46	1	2	-	2	2/24
海外規格精通シリーズ IEC61010-1 徹底解明編	20	27	18	1	4	-	4	3/24	
海外規格精通シリーズ REACH/RoHS 超入門	50	61	43	1	3	-	3	3/25	
MTEP 無料セミナー	20 件	890	1172	935	20	49	-	49	

## (4) その他のセミナーの応募者・受講者数

名称	担当 G/S・室 支所	人数(名)			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催日
●地域新産業創出基盤強化事業・共催セミナー									
地域新産業創出基盤強化事業・北区 共催セミナー「照明技術開発 II 最 近の照明技術動向」	光音	50	51	46	1	4	-	4	12/5
板橋区共催セミナー「初心者のため の金属断面の見方と長寿命化技術」	技術経営 支援室	50	49	45	1	3	-	3	9/20
公社共催セミナー「企業のDNAを技 術と経営でつむぐには」	技術経営 支援室	30	31	26	1	4	-	4	1/28
公社共催セミナー「躍動するモノづ くり 3Dプリンターの最前線」	技術経営 支援室	50	58	56	1	2.5	-	2.5	2/14
地域新産業創出基盤強化事業「3D デジタルモノづくり活用セミナー」	交流連携 室	130	151	101	1	4	-	4	12/18
地域新産業創出基盤強化事業「世界 に勝つものづくり」	MTEP	200	217	203	1	2	-	2	12/10
地域新産業創出基盤強化事業「世界 に勝つものづくり」	MTEP	200	215	166	1	2	-	2	2/7
地域新産業創出基盤強化事業・共催セミナー 7件		710	772	643	7	21.5	-	21.5	
●知的資産経営講座									
知的資産経営講座①	技術経営 支援室	1	1	1	5	20	0	20	5/10
知的資産経営講座②	技術経営 支援室	1	1	1	5	20	0	20	10/10
知的資産経営講座③	技術経営 支援室	1	1	1	5	20	0	20	2/24
知的資産経営講座 3件		3	3	3	15	60	0	60	
●重点4分野技術フォーラム									
エネルギー産業参入への糸口を探る	環境	100	56	50	1	4	-	4	9/10
軽量ロボティクス-サービスロボッ ト普及の一戦略として-	機械	100	47	43	1	4	-	4	10/1
無線通信の国際基準と将来のアプリ ケーション	電子半導体	100	83	63	1	4	-	4	11/20
バイオマーカーによるがん診断用医 療機器開発	バイオ応用	100	52	47	1	4	-	4	9/2
重点4分野技術フォーラム 4件		400	238	203	4	16	-	16	
●特別セミナー：生活技術開発セクター開所記念セミナー									
色々なモノに活用可能な製品開発手 法～使いやすい製品を開発するため の考え方とその仕組み～	生活技術 開発	50	54	43	1	4	-	4	11/29
におい分析と評価方法－基礎編－	生活技術 開発	20	40	37	1	4	-	4	2/12
温熱的快適性評価	生活技術 開発	20	26	25	1	4	-	4	3/3
生理計測技術 ～筋肉・代謝・視線の解析～	生活技術 開発	20	25	22	1	4	-	4	3/10
特別セミナー 4件		110	145	127	4	16	-	16	

### 7.1.2 重点4技術分野フォーラム

今後の成長が期待される「バイオ応用」、「環境・省エネルギー」、「メカトロニクス」、「EMC・半導体」の4分野を重点技術分野と位置づけ、新事業へチャレンジできる取り組みを強化した。

#### (1) バイオ応用技術フォーラム

「バイオマーカーによるがん診断用医療機器開発」をテーマに開催した。

開催日：平成 25 年 9 月 2 日

会 場：本部東京イノベーションハブ

すでにバイオ関連事業に展開している中小企業や、これからバイオ産業への進出を考えている中小企業を対象とし、バイオマーカーを用いたがん診断・治療の概要と製品開発の流れを掴み、中小企業が参入可能なポイントを探った。

No.	題 目	発表者名	所 属
1	都産技研の事業紹介	片岡正俊	理事長
2	がん診断・がん治療のいま	土原一哉	(独)国立がん研究センター
3	創薬・医療への定量プロテオミクス最前線	夏目 徹	(独)産業技術総合研究所
4	バイオベンチャー企業の知恵と技術	柴崎 太	(公財)東京都医学総合研究所
5	都産技研におけるバイオ産業支援事業紹介	紋川 亮	バイオ応用技術 G

#### (2) 環境・省エネルギーフォーラム

「エネルギー産業参入への糸口を探る」をテーマに開催した。

開催日：平成 25 年 9 月 10 日

会 場：本部東京イノベーションハブ

新ビジネス参入への糸口としてバイオ燃料、シェールガスなどの最新動向を伝え、これまで培ってきた製造技術を展開し、新ビジネスを切り拓くためのフォーラムとした。

No.	題 目	発表者名	所 属
1	都産技研の事業紹介	片岡正俊	理事長
2	微細藻類を用いた炭化水素生産の現状	鈴木石根	(国大)筑波大学
3	シェールガスの開発動向と応用	幾島賢治	IHテクノロジー(株)
4	木質廃棄物からバイオエタノールを得るには	浜野智子	環境技術 G
5	環境技術の普及の促進と環境技術実証事業の取り組み	宮下康彦	環境省総合環境政策局



### (3) メカトロニクスフォーラム

「軽量ロボティクス ―サービスロボット普及の一戦略として―」をテーマに開催した。

開催日：平成 25 年 10 月 1 日

会 場：本部東京イノベーションハブ

活躍を期待されていながら未だ普及が進まないサービスロボットの現状を打破する有効な手段として、ロボティクスの軽量化に独特なアプローチで挑戦する先駆者を招き、ロボティクス分野事業へ参入を考える中小企業者に新たなシーズ視点を提供した。

No.	題 目	発表者名	所 属
1	都産技研の事業紹介	片岡正俊	理事長
2	インフレーター構造を用いた空気圧駆動極軽量ロボットアームの試作	川村貞夫	(学)立命館
3	世界初の自立2足歩行恐竜をつくりました	金丸賀也	(株)ON-ART
4	都産技研オリジナルロボットの紹介	島田茂伸	機械技術 G

### (4) EMC・半導体フォーラム

「無線通信の国際基準と将来のアプリケーション」をテーマに開催した。

開催日：平成 25 年 11 月 20 日

会 場：本部東京イノベーションハブ

従来、ミリ波帯は計測器が特殊かつ高価であり、容易に用いることができなかったが、近年は特性評価も容易になってきた。今後の急速な発展が見込まれるミリ波帯高速通信に関する最新の技術情報を提供し、ミリ波帯高速通信事業に参入して新たなビジネス展開を支援するためのフォーラムとした。

No.	題 目	発表者名	所 属
1	都産技研の事業紹介	片岡正俊	理事長
2	ミリ波無線機の最前線	岡田健一	(国大)東京工業大学
3	ミリ波通信用国際標準規格と評価技術	柴垣信彦	(株)日立製作所
4	Peraso 社 60GHz テクノロジーによる無線帯域欠如の解決	大久健一	コーンズテクノロジー(株)
5	60GHz ミリ波技術を利用したスモールセルバックホール	アダムボタン	Vubiq 社
6	都産技研における中小企業がミリ波製品開発に参入するための研究開発	藤原康平	電子半導体技術 G

## 7.2 オーダーメイドセミナー

時期・内容など、個別企業等の依頼者のニーズに合わせ、随時セミナーを実施する。  
平成 25 年度は 152 件実施した。

担当	実施件数	主な指導内容
情報技術 G	19	生産管理システム構築
電子半導体技術 G	2	マグネトロンスパッタ成膜
機械技術 G	7	金属熱処理スーパーマイスタープログラム
表面技術 G	1	めっきの基礎
材料技術 G	9	プラスチックの基礎と成形・測定
環境技術 G	3	改正 RoHS 指令の最新動向と対策
バイオ応用技術 G	2	照射食品検知法
技術経営支援室	3	CE マーキング実務
高度分析開発 S	8	FE-SEM と EDX による高度解析
システムデザイン S	30	事業戦略の立て方～リレーション設計
実証試験 S	2	一軸試験機の JCSS 校正実技
城東支所	1	新入社員の機械加工実習
墨田支所 生活技術開発 S	34	繊維素材と編物・織物の基礎知識
城南支所	8	材料強度試験の実技
電子・機械 G	4	EMC セミナー（エミッション測定）
繊維・化学 G	19	繊維の基礎と繊維製品の製造工程
計	152	

## 7.3 職員派遣

### 7.3.1 委員等の派遣

高度な専門知識を持つ職員を、大学、学術団体、産業界、行政機関などへ評価委員や専門委員として、54機関合計76名を派遣した。

主な派遣機関は以下のとおりである。

公立大学法人首都大学東京  
国立大学法人東京工業大学  
公益社団法人日本分析化学会  
一般社団法人日本繊維機械学会  
一般社団法人日本トライボロジー学会  
一般社団法人日本鉄鋼協会  
独立行政法人産業技術総合研究所  
公益財団法人東京都中小企業振興公社  
東京都中小企業団体中央会  
東京都鍍金工業組合 など

### 7.3.2 講師等の派遣

大学との連携強化や社会への知的貢献を目的として、高度な専門知識を持つ職員を大学、学術団体、産業界、行政機関などへ非常勤講師や指導員として職員を派遣した。

その他、都産技研のOBであるワイドキャリアスタッフも指導員として多数派遣した。

	団体名	氏名	役職
1	JZK 中小規模材料加工実践技術経営研究会	松原独歩	講師
2	カビ相談センター	小沼ルミ	講師
3	建材試験センター	山本哲雄	講師
4	品川ビジネスクラブ	薬師寺千尋	講師
5	食品衛生登録検査機関協会	上本道久	講師
6	日本鉄鋼協会	片岡正俊	講師
7	日本熱処理技術協会	内田 聡	講師・指導員
8	日本分析機器工業会	上野博志	講師
9	首都圏産業活性化協会	上本道久	講師
10	日本防錆技術協会	鈴木雅洋	講師
11	表面技術協会	酒井日出子	講師
12	岩手ネットワークシステム	岩岡 拓	講師
13	沖縄県立芸術大学	近藤幹也	非常勤講師
14	神奈川大学	島田茂伸	講師
15	神奈川大学	島田茂伸	非常勤講師
16	芝浦工業大学	中村 勲	講師
17	芝浦工業大学	三尾 淳	非常勤講師
18	明治大学	神谷嘉美	講師
19	成城学園成城大学	中村 優	非常勤講師
20	金沢工業大学	梶山哲人	講師
21	技術情報協会	安田 健	講師
22	環境省	林 英男	講師
23	京都府中小企業技術センター	横山幸雄	講師
24	日本分析化学会	上本道久	講師
25	日本分析化学会関東支部	上本道久	講師
26	日本分析化学会関東支部	林 英男	講師
27	板橋区産業振興公社	阿保友二郎	講師
28	首都大学東京	三尾 淳	講師
29	山梨大学	上本道久	非常勤講師
30	東京学芸大学	峯 英一	非常勤講師
31	材料化学・表面技術国際合同シンポジウム	浦崎香織里	講師
32	静岡県工業技術研究所	岩永敏秀	講師
33	日本鑄造協会	渡部友太郎	講師
34	日本鑄造工学会	渡部友太郎	講師・実行委員

	団体名	氏名	役職
35	日本分析機器工業会	上本道久	講師
36	日本分析化学会関東支部	上本道久	講師
37	湘南工科大学	藤巻研吾	非常勤講師
38	たちかわ市民交流大学推進委員会	武藤利雄	講師
39	立川分析技術フォーラム実行委員会	林 英男	講師
40	東京都消費生活総合センター	水越厚史	講師
41	東京農工大学	瓦田研介	非常勤講師
42	東京理科大学工学部工業化学科	林 英男	講師
43	産業技術総合研究所	上本道久	講師
44	産業技術総合研究所計量標準管理センター	上本道久	講師
45	日本商工会議所	阿保友二郎	講師
46	日本塗装機械工業会	木下稔夫	講師
47	日本塗装技術協会	神谷嘉美	講師
48	八王子市	阿保友二郎	講師
49	ファインブランキング技術研究会	中村健太	講師
50	木材塗装研究会	村井まどか	講師
51	八潮市商工会	阿保友二郎	講師
52	明治大学	上本道久	非常勤講師
53	多摩美術大学	樋口明久	講師
54	多摩美術大学	唐木由佑	講師
55	文化学園文化服装学院	近藤幹也	講師
56	表面技術協会	中村 勲	講師
57	東京都鍍金工業組合	玉置賢次	講師
58	東京都鍍金工業組合	水元和成	講師
59	東京都鍍金工業組合	鈴木雅洋	講師
60	日本塗装機械工業会	木下稔夫	アドバイザー
61	首都大学東京	福田良司	講師

(順不同)

### 7.3.3 研修学生・インターンシップなどの受け入れ

#### (1) 研修学生の受け入れ

大学・大学院の学生を一定期間受け入れ、人材育成や専門技術の習得に寄与した。  
平成25年度は10大学33名の研修学生を受け入れた。

	受け入れ相手先	人数	受け入れ部署	受け入れ期間	
1	(国大)岩手大学大学院 工学研究科金型・鋳造工学専攻	1	機械技術 G	平成24年 4月 1日 ～平成26年 3月28日	
2	(国大)東京大学大学院 工学系研究科機械工学専攻	5	高度分析開発 S	平成25年 4月 1日 ～平成26年 3月31日	
		1	材料技術 G		
3	(学)芝浦工業大学 工学部材料工学科	3	高度分析開発 S	平成25年 4月10日 ～平成26年 3月31日	
	(学)芝浦工業大学 大学院	理工学研究科・材料 工学専攻	1	材料技術 G	平成25年 4月 1日 ～平成26年 3月31日
			1	機械技術 G	平成25年 5月 1日 ～平成26年 3月31日
		工学部材料工学科	1	城南支所	平成25年 5月 1日 ～平成26年 3月31日
			1	材料技術 G	平成26年10月 1日 ～平成26年 3月31日
4	(国大)東京学芸大学 教育学部理科教育専攻	1	材料技術 G	平成25年 4月24日 ～平成26年 3月31日	
5	(学)日本女子大学 家政学部被服学科	4	墨田支所	平成25年 6月 5日 ～平成26年 2月12日	
6	(学)工学院大学 機械工学専攻	2	材料技術 G	平成25年 6月 1日 ～平成26年 3月31日	
	(学)工学院大学 機械工学科	4			
	(学)工学院大学大学院 化学応用学専攻	1			
	(学)工学院大学 応用化学科	1	繊維・化学 G	平成25年 5月22日 ～平成26年 3月25日	
7	(国大)東京農工大学 農学部環境資源物質科学専攻	1	環境技術 G	平成25年 4月 1日 ～平成26年 3月28日	
8	(公大)首都大学東京 システムデザイン学部ヒューマンメカト ロニクスコース	1	表面技術 G	平成25年 6月 1日 ～平成26年 3月31日	
	(公大)首都大学東京大学院 理工学研究科電気電子工学専攻	1	環境技術 G	平成26年 2月 3日 ～平成26年 3月31日	

	受け入れ相手先	人数	受け入れ部署	受け入れ期間
9	(学)東京理科大学 工学部工業化学科	2	高度分析開発 S	平成25年 7月16日 ～平成26年 3月31日
10	(国大)長岡技術科学大学 経営情報システム工学課程	1	技術経営支援室	平成25年10月11日 ～平成26年 2月14日

## (2) インターンシップ

職業体験による職業意識の向上と、公設試験研究機関の業務について理解を深めることを目的にインターンシップを実施し、2大学8名、1高等学校8名を受け入れた。

	受け入れ相手先	人数	受け入れ部署	受け入れ期間	
1	(公大) 首都大学 東京	都市環境学部都市環境学科 分子応用化学コース	2	環境技術 G	平成25年 9月 9日 ～平成25年 9月20日
					平成25年 9月11日 ～平成25年 9月18日
		システムデザイン学部 システムデザイン学科 ヒューマンメカトロニクス システムコース	1	光音技術 G	平成25年 9月 2日 ～平成25年 9月 6日
		都市教養学部都市教養学科 理工系電気電子工学コース	1		
		システムデザイン学部 システムデザイン学科 航空宇宙システム工学	1	電子半導体技術 G	平成25年 8月28日 ～平成25年 9月 3日
		都市教養学部都市教養学科 理工学系物理学コース	1	環境技術 G	平成25年 9月 9日 ～平成25年 9月20日
2	(学)東京理科大学 工学部機械工学科	2	城東支所	平成25年 8月 6日 ～平成25年 9月13日	
3	東京都立多摩工業高等学校 機械科	6	多摩テクノプラザ	平成26年 2月 4日 ～平成26年 2月 6日	
	東京都立多摩工業高等学校 電気科	1			
	東京都立多摩工業高等学校 環境科学科	1			